流量：毎分1.5mL
面積測定範囲：溶媒のピークの後から注入後22分まで
システム適合性
検出の確認：試料溶液１mLを正確に量り、水／液体クロマトグラフィー用アセトニトリル混液（１：１）を加えて正確に20mLとし、システム適合性試験用溶液とする。システム適合性試験用溶液１mLを正確に量り、水／液体クロマトグラフィー用アセトニトリル混液（１：１）を加えて正確に100mLとする。この液20μLから得たフルテメタモルのピーク面積が、システム適合性試験用溶液のフルテメタモルのピーク面積の0.7～1.3％になることを確認する。
システムの性能：システム適合性試験用溶液20μLにつき、上記の条件で操作するとき、フルテメタモルのピークの理論段数及びシンメトリー係数は、それぞれ20000段以上及び1.5以下である。
システムの再現性：システム適合性試験用溶液20μLにつき、上記の条件で試験を６回繰り返すとき、フルテメタモルのピーク面積の相対標準偏差は2.0％以下である。

プロピルエーテル、イソ　【略】

【略】

ブロモクレゾールグリーン溶液　【略】

フロルベタピル　$C_{20}H_{25}FN_2O_3$　白色～微黄白色又は灰白色の粉末である。

融点　78～84℃

確認試験

赤外吸収スペクトル　本品につき、日本薬局方の一般試験法の赤外吸収スペクトル測定法のＡＴＲ法を準用して測定するとき、波数1604cm^{-1}、1484cm^{-1}、1278cm^{-1}、1105cm^{-1}及び829cm^{-1}付近に吸収を認める。

純度試験

【略】

ヘキサクロロ白金（Ⅳ）酸六水和物　【略】

【略】

第４　医薬品各条

１　【略】

２　フルテメタモル（^{18}F）注射液

本品は、水性の注射剤で、フッ素18をフルテメタモルの形で含む。本品は、定量するとき、検定日時において、フッ素18の表示された放射能の90～110％を含む。

製法

本品は、フッ素18をＮ－［４－（６－エトキシメトキシ－ベンゾチアゾール－２－イル）－２－ニトロフェニル］－Ｎ－メチルホルムアミドのニトロ基と置換させ、脱保護した後、注射剤の製法により製する。

性状

本品は、無色～微黄色澄明の液である。

確認試験

⑴　「フルデオキシグルコース（^{18}F）注射液」の確認試験⑴を準用する。

⑵　純度試験⑴により確認する。

pH

6.0～8.5

プロピルエーテル、イソ　【略】

【略】

ブロモクレゾールグリーン溶液　【略】

フロルベタピル　$C_{20}H_{25}FN_2O_3$　白色～微黄白色又は灰白色の粉末である。

融点　78～84℃

確認試験

赤外吸収スペクトル　本品につき、日本薬局方の一般試験法の赤外吸収スペクトル測定法を準用して試験を行い、本品のスペクトルと本品の参照スペクトルを比較するとき、両者のスペクトルは同一波数のところに同様の強度の吸収を認める。

純度試験

【略】

ヘキサクロロ白金（Ⅳ）酸六水和物　【略】

【略】

第４　医薬品各条

１　【略】

【新設】